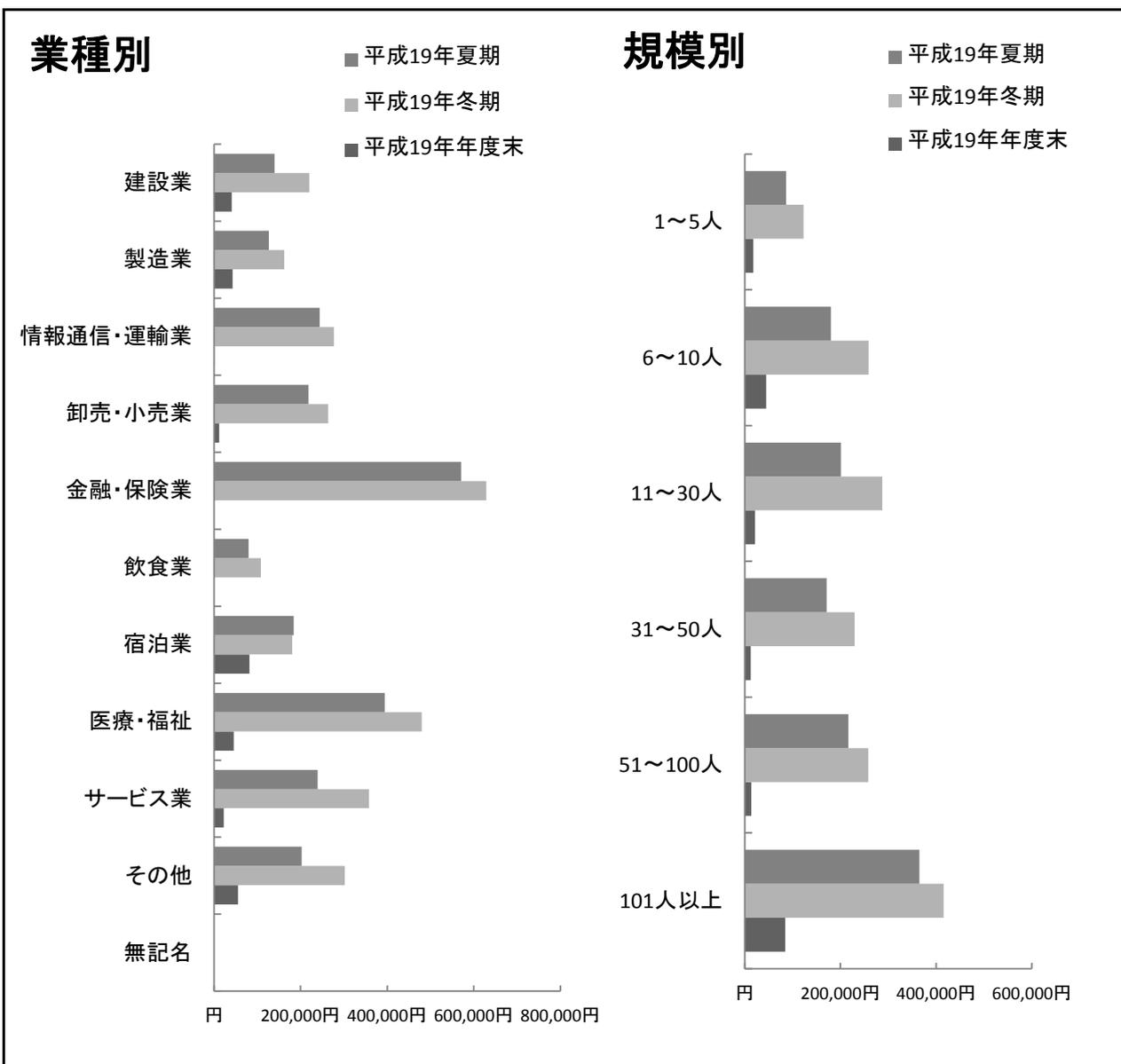
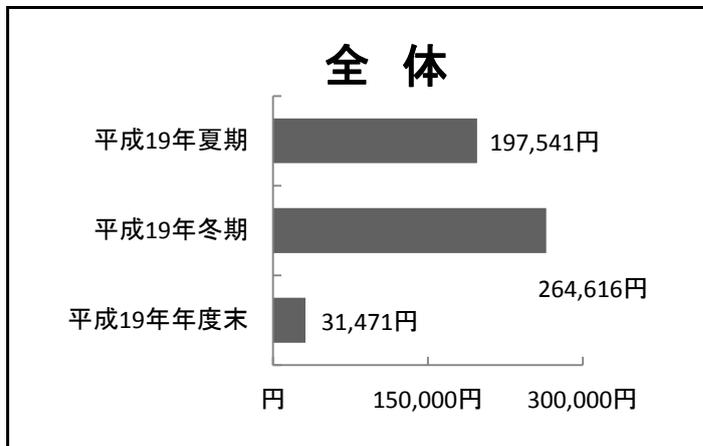


男性における一時金支給状況で、冬期の一時金が最も支給額が多く、平均264,616円であり、次に夏期の一時金が多く197,541円で、年度末の一時金支給額が最も少なく31,912円となっている。

業種別では、夏期、冬期とも最も支給額が多いのは「金融・保険業」で、夏季が570,547円、冬季が629,176円である。

規模別では、従業員数が多い事業所ほど、一時金の支給額が多くなる傾向にある。



14-1 一時金支給状況（男性の平均額）

一時金支給状況（男性の平均額）（円）

	平成19年夏期	平成19年冬期	平成19年年度末	合 計
合 計	197,541円	264,616円	31,471円	493,628円

業種別 一時金支給状況（男性の平均額）（円）

業種別	平成19年夏期	平成19年冬期	平成19年年度末	合 計
建設業	140,135円	220,513円	40,702円	401,350円
製造業	126,500円	162,574円	43,126円	332,200円
情報通信・運輸業	244,040円	276,959円	1,429円	522,428円
卸売・小売業	218,576円	263,758円	12,141円	494,475円
金融・保険業	570,547円	629,176円		1,199,723円
飲食業	79,750円	108,250円		188,000円
宿泊業	184,086円	180,996円	82,000円	447,081円
医療・福祉	394,510円	479,692円	45,407円	919,609円
サービス業	239,697円	357,796円	22,888円	620,381円
その他	202,200円	301,886円	55,833円	559,918円
無記名				

規模別 一時金支給状況（男性の平均額）（円）

規模別	平成19年夏期	平成19年冬期	平成19年年度末	合 計
1～5人	86,206円	122,748円	17,600円	226,554円
6～10人	180,057円	259,113円	44,762円	483,931円
11～30人	201,141円	287,509円	21,568円	510,218円
31～50人	170,912円	229,681円	12,480円	413,073円
51～100人	216,542円	258,227円	13,439円	488,208円
101人以上	365,197円	415,623円	84,444円	865,263円